長野日報
発行所・〒392・諏訪市高島3
長野日報社
電話（代表）0266(52)2000
© 長野日報社1992

お気に召された長芋のカステラ

皇后陛下がお土産に

さきの天皇、皇后両陛下県内ご視察の際、五日の東筑摩郡山形村の特別養護老人ホーム「ピアやまがた」をご視察したあとのお茶の席でお召し上がりになったカステラを、皇后陛下が特にお気に召し、お土産としてお持ち帰りになったというエピソードがある。

このカステラは、塩尻市広丘原新田の広丘商店街にある洋菓子の「レーヌ」＝川上良治さん(五)経営＝が献上した「長芋の里」。お茶の席では、このほかに山形村のリンゴ、大門幸町の一誠堂の和菓子「深山のあけび」の三品がお茶受けとして出され、同席した松塩筑木曽老人福祉施設組合の田中正志事務局長によると、両陛下は「とてもおいしい」と感想を述べられたという。

「長芋の里」は山形村特産の長芋を材料に青のりを混ぜブランデー風味で焼き上げたもの。五年ほど前に作られた店の目玉商品だ。同店では視察の一カ月半前に献上の依頼を受けた。「大変な名誉だが、失敗は許されないので胃が痛むような思いをしながら試作を重ねました」と川上さん。

その後、両陛下が六日夜お泊まりになった諏訪湖ホテルから「皇后陛下が長芋のカステラをお気に召したので、お土産としてほしい」と連絡があり、無事献上を終えほっとしていた川上さんは急きょ、計二十本のカステラを今度はお土産として作り上げた。

川上さんは「依頼を受けた時はびっくりしました。三十五年間洋菓子一筋にやってきましたが、菓子屋冥利（みょうり）につきます」と喜びもひとしおだ。このカステラは十五日に開かれる原新田区の敬老会でお年寄りに振る舞われる。

長芋のカステラを献上した川上さん

塩尻市の洋菓子店 川上さんが献上

長野県塩尻市広丘原新田570−5　洋菓子レーヌ　川上良治
電話・0263—52—4463番　宅配注文受承ります